



元気いっぱい

御宿小学校 学校だより

令和4年3月18日 No.14

卒業記念号



御宿小



御卒業おめでとうございます

吹く風の暖かさが日毎に増し、春の訪れを感じる頃になりました。春は別れの季節とされています。本日、6年生22名の卒業証書授与式を無事に迎えることができました。皆様、御卒業おめでとうございます。そして今までありがとうございました。

振り返ると、子供たちは本当によく頑張ってくれたと思います。子供たちにとってこの2年間は、コロナ禍で様々な体験を自粛しなければならない学校生活でした。手本とすべき昨年度の6年生の姿を間近で感じる事が難しかったため、4月当初は、6年生として何をしたらよいのか戸惑っているように感じました。しかし子供たちは6年生としての自覚を持ち、下級生のことを考え日々のすべきことを着実にを行うように成長してくれました。子供たちは、背中で御宿小の6年生のあるべき姿を下級生に見せてくれていたと思います。6年生を送る会では、御宿小の最高学年として立派な姿を下級生に見せてくれました。

一人一人の個性をお互いに認め合い、穏やかで優しい子供たち。中学校でもしっかりと自分の道を一步一步着実に歩んでくれると信じています。

保護者の皆様には、コロナ禍で様々な制約があるなか、御支援御協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。



6年生を送る会 (3/2)

前夜は雨で、グラウンドが使えるかどうか心配しましたが、当日は晴天の下で送る会を実施することができました。第1部は、各学年から心を込めたプレゼントを贈り6年生からもプレゼントをいただきました。グラウンドいっぱい一人一人の温かい気持ちがあふれる素晴らしい送る会でした。

第2部は、6年生に体育館へ移動してもらい、5年生が作った「6年生の思い出」のプレゼンテーション（本日体育館玄関で流したものです）を見てもらいました。体育館は、4年生が装飾を行いました。1～4年生の教室と体育館をオンラインでつなぎ、プレゼンテーションを教室で見ました。6年生がとても喜んでくれました。

